



かわら版



- 鼓動 草の根の国際交流“アジアフォーラム”
石川県世界青年友の会 事務局長 吉田憲光
- 小学生ツバメ国際キャンプinのと
- 美しい石川を歩く
- わくわく出前講座
- 平成29年度石川県健康クラブ普及育成研修会
- ふるさとづくり推進事業・子どもドリームフェスティバル事業採択結果
- 健民運動活動紹介
- 薫風 ゴミを捨てる人より、ゴミを捨てない人を作る
犀川河川愛護会 会長 吉田 隆一
- 「あいむ」だより

毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～

鼓 動

石川県世界青年友の会
事務局長 吉田憲光

草の根の国際交流 “アジアフォーラム”

石川県世界青年友の会は、県内青年の、海外派遣機会の拡大と世界各国の青年との交流を図ることを目的に1966年に発足しました。そして、1985年の“国際青年年”を記念して開催された石川インターナショナルユースフェスティバル“石川国際青年の国”事業を契機に、翌年より通年開催されるようになった“石川国際青年シンポジウム”事業、さらにそれを発展させた形で1993年より今日まで開催されている“アジアフォーラムin石川”事業の企画運営を行っております。

この“アジアフォーラム”では、財団法人日航財団（現・公益財団法人JAL財団）が1975年より開催している“JALスカラシッププログラム”で来日するアジア・オセアニア地域の学生（JALスカラー）と、県内大学の学生が石川県に相集い「21世紀のアジア・オセアニアにおける、国家の枠組みを超えたコミュニティ形成の可能性」に関する研究・提言を、フィールドワークやシンポジウムを通じて行っています。

去る7月1日から10日にかけて、本年度の“アジアフォーラム”が開催され、15ヶ国・地域から迎えた25名のJALスカラーと、石川県内の大学から参加した6名や金沢市・白山市の市民と交流を行いました。

今年のテーマは“環境問題”。まず事前に石川県内の学生に集ってもらい、石川県内の行政や企業の環境問題に関する取り組みを調べながらJALスカラーと共に学ぶフィールドワークのプログラムを計画してもらいます。

そして開催当日は事前に計画したフィールドワークの他、専門家による講演などで学びを深め、参加者同士のディスカッションを経て、7月8日に金沢市内で開催されたフォーラムでその活動の成果を発表しました。

また、JALスカラーは例年行われている2泊3日のホームステイの他、今年度は白山市で行われたホームビジットにも参加しました。このような草の根の国際交流が長らく継続して行われていることを大変喜ばしく思う次第です。



◇ 小学生ツバメ国際キャンプinのと

7月31日(月)から8月3日(木)までの4日間、能登町の能登少年自然の家等を会場にして開催されました。石川、韓国、台湾の小中学生や引率者、中学生ボランティアスタッフなど約80人が参加し、ツバメ調査発表や満泉寺でのツバメ調査、松波小学校での交流、里山里海体験、能登町の文化体験などの活動を通じて、交流を深めました。



参加校

地域・国	学校名等
石川県	金沢市立田上小学校
	珠洲市立みさき小学校
	加賀市立山代小学校
	かほく市立高松小学校
	能登町立宇出津小学校
韓国	慶尚南道の小学校(8校)
台湾	基隆市隆聖小学校
	台中市國光小学校

○日程

7月31日(月)	石川県参加者のオリエンテーション・ツバメ調査発表 韓国・台湾の参加者到着(夕刻) ※能登少年自然の家宿泊
8月1日(火)	開校式、グループ内での発表、満泉寺でのツバメ調査、「里山を知ろう(武藤農園)」、松波小学校での交流
8月2日(水)	各国のツバメ調査発表会、「里海を知ろう(のと海洋ふれあいセンター)」、能登町の文化体験
8月3日(木)	キャンプふりかえり、閉校式 白米千枚田・輪島キリコ会館・なぎさドライブウェイ見学 (韓国・台湾参加者)

○小学生ツバメ国際キャンプ歓迎セレモニー

7月31日(月)、午後5時30分から、石川県国際交流センターで、韓国からの参加者18人、台湾からの参加者26人に対する歓迎セレモニーが開催されました。飴谷義博副本部長が歓迎の挨拶を行い、韓国代表と台湾代表からも挨拶をいただきました。



飴谷副本部長

小学生ツバメ国際キャンプ

平成25年に韓国慶尚南道で日本・韓国の参加で開催され、平成26年には健民運動50周年記念事業として「小学生ツバメ国際キャンプinいしかわ」を台湾を加えて開催し、日本・韓国・台湾3国のツバメを通じた交流が始まりました。昨年は韓国慶尚南道のウポ沼周辺で開催され、石川県からは、総勢17人が参加しました。



韓国代表(慶尚南道ラムサー
ム財団 イ・チャンウ氏)



台湾代表(エコツーリス
ム台湾 余維道氏)



○開校式

8月1日(火)に能登町宇出津の「コンセールのと」で行われた開校式では、主催者である石川県健民運動推進本部から永下和博事務局長の挨拶が行われ、また、地元能登町の高雅彦副町長から歓迎の挨拶をいただきました。

その後、韓国、台湾のそれぞれの代表挨拶、各児童の挨拶が行われ、国際キャンプが開始されました。

永下和博 石川県健民運動推進本部事務局長挨拶 (要旨抜粋)

石川県では、これまで46年間ツバメ調査を実施しており、調査をとおして身近な環境を知り、自然を愛する心を育むよう努めてきました。また、調査を地域の方との触れ合いの機会としてもらうことも大切なねらいです。

この「小学生ツバメ国際キャンプ」も4回目を迎えることとなりますが、日本、韓国、台湾の特に優秀な活動を行ってきた皆さんには、それぞれの国のツバメの状況について意見交換をして、ツバメを通して分かる環境の変化や人々の思いを知る機会としてください。

今回は、調査発表以外に、里山里海を知るプログラムを用意しています。自然豊かなこの能登町で、3泊4日を一緒に過ごす中で、友情を深め、友達をたくさん作ってください。



高雅彦 能登町副町長挨拶 (要旨抜粋)



「小学生ツバメ国際キャンプ in のと」では、それぞれの国、地域の調査方法の違いや、自然環境の違いなど、様々な発見があることでしょう。町内でのツバメ調査や、「里山を知ろう」、「里海を知ろう」いった活動を通じて、能登町のおいしい食べ物を味わい、自然の豊かさを感じ、伝統文化に触れ、学び、楽しんでください。そして、海を隔ててはいますが、隣り合う場所に住むみなさんの交流、さらに友情を深めて、たくさんの思い出ができることを祈っています。

イ・チャンウ 慶尚南道ラムサール財団課長挨拶 (要旨抜粋)



慶尚南道では、2010年から子どもたちとツバメ調査を始めましたが、石川県と縁があり、それによって事業が活性化しました。ツバメは人と一番身近な所にいる野生動物です。家族のような存在です。しかし、産業化の進行でツバメの営巣地は減ってきました。地球の生態系の均衡が維持されれば、皆が平和で安全に生きていくことができます。ツバメのような生き物がどんどん周りからいなくなるということは生態系が不均衡になっているということです。人間と野生動物が平和に共存するためには配慮と関心が必要です。今日この場にお集まりの皆様は配慮と関心を実践してきた方々ですが、共通のテーマで、日本、台湾、韓国の皆さんが、これまでの活動内容を共有することはとても有意義なことです。

魏川淵 (WEI CHUAN-YUAN) 台湾基隆市隆聖小学校校長挨拶 (要旨抜粋)



ユネスコの世界遺産となっている日本の能登の地に、ツバメを縁に、台湾、韓国、日本の子ども達が集うことができ、とてもうれしく思います。国際キャンプに集う私たちは、ツバメの営巣活動に似ています。互いに交流を約束し、日と場所を決めて、台湾から、韓国から、そして日本から、空飛ぶツバメのように集まってきます。互いに交流して、これまでの1年間の活動を発表し合い、体験を分かち合います。毎年、新しい世代が、新しい観察を行い、新しい発見が生まれる場です。台中市の國光国民小学校と力を合わせて、ツバメ国際キャンプの発展に協力したいと思います。



鳥井楽外さん・宮藤凜久さん（宇出津小学校）挨拶（要旨抜粋）

皆さん、能登へようこそいらっしゃいました。今日、ここで皆さんに会えたことをとてもうれしく思います。このキャンプでは、ツバメ調査の発表をしっかりと行い、また、言葉が通じなくても、ジェスチャーや英語を使って、できるだけたくさんの人と友達になるように努力したいと思います。それでは皆さん、自然の豊かなこの能登で、楽しいキャンプを始めましょう。



ベ・ジョンギウさん（韓国密陽市禮林小学校）挨拶（要旨抜粋）

私は韓国でツバメ調査をしながら、日本のツバメ研究の歴史が非常に深いということを知りました。それで、私たちの国と他の国の調査方法がどのように違うのか、とても興味があります。短い期間ですが、ここに集まった新しい友達といっしょに、ツバメについてたくさん意見交換をしたいと思います。日本と台湾、そして韓国がツバメを通して交流が盛んになることを期待しています。



李翊豪さん（Lee Yi-Hao）（台湾基隆市立隆聖小学校）挨拶（要旨抜粋）

私たちは、ツバメ調査をすればするほど、面白くなり、また、非常に有意義な活動で、たくさんの知識を得ることができると分かりました。ツバメの営巣や交配、産卵、幼鳥の行動などをよく観察することができました。屋外のあちこちで空を飛ぶツバメを観察するのも本当に楽しいです。今回のキャンプでさらに学習を深め、また、活動を楽しみたいと思います。



○ツバメ調査と「能登の里山」を知る活動

2日目の午後は、「満泉寺」に移動してツバメ調査を行いました。また、世界農業遺産「能登の里山里海」を知る活動として、「武藤農園」を訪問しました。その後、松波小学校を訪問し、楽しく交流しました。



武藤農園



満泉寺



松波小学校での集合写真

○ツバメ調査発表と「能登の里海」を知る活動

日本、韓国、台湾の全児童が、5つのグループに分かれてそれぞれのグループ内で発表を行った後、各グループから選ばれた5人の児童と各国から推薦された児童が、翌日3日目の全体会で発表を行いました。

ツバメの保護を訴える署名活動の実施、営巣しやすい環境づくり、自撮り棒とスマホを組み合わせた調査用具の製作、ツバメに位置記録装置を着けての調査の開始など、互いに参考になる発表が、日本語、韓国語、中国語に翻訳されながら行われ、全員が発表内容を共有することができました。



西明佳音さん（山代小）



宮藤凜久さん（宇出津小）



浅田礼仁さん（田上小）

午後には、「のと海洋ふれあいセンター」で全員ウェットスーツに着替えて能登の海の生物観察を行いました。



○能登町の文化体験

3日目の夕方、宿泊地「能登少年自然の家」で、唐獅子と天狗の荒々しい闘争が展開する能登町無形文化財「唐獅子太鼓」を目の前で鑑賞し、迫力のある太鼓と笛の音、激しい舞を楽しみました。その後、参加者全員が能登に伝わる「キリコ」を担いで練り歩く体験をしました。



ボランティア 昨年の韓国でのキャンプの参加者が、今回のキャンプにも参加し協力しました。中学生としてすっかり大人になったメンバーが、過去の交流の経験を生かして、韓国・台湾の参加者のお世話などに活躍しました。



◇ 美しい石川を歩く

—寺町・小立野寺院群を歩く—

金沢の3つの寺院群（寺町・小立野・卯辰山）のうちの2つを通るコースです。寺院群は、藩政期に一向一揆の防衛策として寺町台地、小立野台地、卯辰山に形成されたもので、いずれも金沢城を守る役割があったと言われています。

1 六斗の広見

広見とは火事の延焼を食い止めるために設けられた広場のこと。細い路地の多い金沢市内でも、六斗の広見は大きなものである。近くに泉野菅原神社、玉泉寺がある。

2 長久寺

利家の妹で藩の重臣、高島家に嫁いだ津世の菩提寺。境内には芭蕉の碑や樹齢400年近くになる金沢市保存樹の榎木庵がある。

3 波着寺

前田利家は加賀一向一揆により衰退した白山比咩神社の再建を波着寺住職空庵に命じた。三代利業のときには、一万坪を拝領し、門前町が栄えた。白山町・白山坂などの地名が残っている。

ゴール 宝円寺

1583年に加賀藩主前田利家が建立した前田家代々の菩提寺である。

スタート 北鉄野町駅
約0.5km・徒歩約10分

六斗の広見
約0.5km・徒歩約10分

長久寺
約2.1km・徒歩約40分

波着寺
約0.8km・徒歩約15分

ゴール 宝円寺

6月23日（金）に北鉄野町駅に集合した参加者等44人が、六斗の広見、長久寺、波着寺などを見学しながら、約1時間半のウォーキングを楽しみました。幼児のいる家庭でも楽しめるコースですので、ぜひ一度歩いてみてください。



北鉄野町駅集合



準備体操



野町駅から出発



新桜坂緑地での記念撮影



(右)
石伐坂 (W坂)



六斗の広見



二十人坂



宝円寺



天気の良い一日で、少し汗ばむほどでしたが、参加者は城下町の趣が残る市街地でのウォーキングを楽しみました。
ゴールの宝円寺では、お寺の歴史についての説明を受けながら、見学させていただきました。

◇ わくわく出前講座

子どもから大人や高齢者まで、すべての県民の健康推進を図ることを目的に、「体を動かすことの楽しさ」を体感できる内容で県内各地において出前講座を実施しています。できるだけ多くの方に利用していただくため、今年度は、昨年度より回数を8回増やして、ご要望に応じています。



「いきいきサロンハツ矢」は、白山市ハツ矢町公民館にある地域の高齢者の健康増進のためのサークルで、毎月1回程度新年会やミニ運動会、各種施設の見学、クリスマス会などの催しを行っています。6月14日(水)には、36人の方が集まり、歌や音楽に合わせて身体を動かし、健康増進のための楽しい時間を過ごしました。お茶とお菓子で世間話の花が咲く休憩時間もあり、皆さん笑顔でいっぱいでした。



◇ 平成29年度 石川県健康クラブ普及育成研修会

6月15日（木）12時15分から、いしかわ総合スポーツセンターで、40クラブ303人の指導者の参加を得て開催されました。高齢社会に対応し、生涯学習と健康増進の見地から健康クラブを育成するとともに、第50回石川県健康クラブ交歓大会の運営内容について、協議と研修を行うことを目的としました。

○研修内容

- ・体操【健民さわやか体操】
担当 中越弘子ほか（野々市椿健康クラブ）
- ・歌唱【琵琶湖哀歌】【若い東京の屋根の下】
担当 株田 護（加賀健康クラブ）
- ・リズムダンス【若い東京の屋根の下】
担当 太田章子（石川県リズムダンス協会長）

※「若い東京の屋根の下」

明るく清純な一少女の家庭を中心に都会の十代の青春群像を描いた映画。吉永小百合・山内賢・浜田光夫などがキャストで、昭和38年に公開されました。主題歌は橋幸夫と吉永小百合が歌っています。

【健民さわやか体操の研修】



【歌唱の研修】



【リズムダンス（若い東京の屋根の下）の研修】



◇ 平成29年度ふるさとづくり推進事業採択結果

昨年から新たにスタートした「ふるさとづくり推進事業」は、選考の結果、次の6件の事業が助成事業として採択されました。

団体名	事業名【主な取組】
東陵校下連合町内会	東陵祭り 【校下約千世帯が参加する東陵祭りの継承】
珠洲ちょんがり保存会	珠洲ちょんがり寺子屋塾 【珠洲市無形民俗文化財「ちょんがり節」の継承】
ふれあい松東まつり実行委員会	ふれあい松東まつり 【ふれあい松東まつりの開催による伝統文化の継承】
稚松校下町内会連合会	サマーフェスティバルin稚松 【サマーフェスティバルin稚松の開催による伝統文化の継承】
唐獅子太鼓保存会	唐獅子太鼓伝承・育成事業 【能登町無形文化財「唐獅子太鼓」の継承】
杵旗祭り太鼓保存会	『杵旗祭り太鼓』再び！！ 【復活した「杵旗祭り太鼓」の継承】

◇ 子どもドリームフェスティバル —「夢」の採択結果—

7月6日（木）午後2時から県庁行政庁舎会議室で行われた選考委員会で、次の5つの「夢」が採択されました。

夢の内容【グループ名（学年等）】	地域
巨大なシャボン玉を作ってその中に入りたい。 【かみやちこども園うさぎ組】	金沢市
ミュージカルをやってみたい。 【内灘中学校演劇部】	内灘町
築57年が経つ学校の校舎のトイレを居心地が良いトイレにリフォームしたい。 【山代小学校6年生】	加賀市
森山小学校最後の思い出として体育館のフィギュアスケートと言われる一輪車のとてもすてきな演技を石川県の人に見てもらいたい。 【スマイリーズ（森山児童クラブ）】	金沢市
コンサートを開きたい。 【Dream（学校の友達）】	宝達志水町

◇ 健民運動活動紹介

第35回健康体カづくりゲートボール大会

6月18日（日）に、中能登町アッピー広場多目的広場で開催されました。この大会は、第33回全日本ゲートボール選手権大会石川県予選会を兼ねており、全国大会出場を目指して、11市町の16チームが技術を競い合いました。

【結果】 優勝 志水魁
2位 中能登
3位 能美根上・白山



優勝した志水魁チーム



石坂会長挨拶



杉本中能登町長祝辞



参加チームの皆さん



中能登町の風景（国史跡 雨の宮古墳群）

雨の宮古墳群は、眉丈山（標高188メートル）の山頂を中心に、4世紀の中頃から5世紀の初めにかけて造られた36基の古墳から成っています。

最も高い場所にある通称「雷ヶ峰」に位置する1号墳は、墳丘の長さが64メートルの前方後方墳で、県内最大規模を誇っています。墳丘は2段に築かれており、斜面は葺石（ふきいし）に覆われています。

1号墳の北東に向き合って約65メートルの2号墳が立地しています。



1号墳

◇ 9・10月の健民運動カレンダー H29.8.20現在

9/2 (土)	健康スポレク広場
30 (土)	会場：能美市弥生会館
10/7 (土)	主催：(公財)日本レクリエーション協会、(一財)石川県レクリエーション協会
9/10 (日)	平成29年度少年の主張石川県大会
	会場：石川県青少年総合研修センター
	主催：石川県、石川県教育委員会、石川県健民運動推進本部、独立行政法人国立青少年教育振興機構
9/15 (金)	健康わくわく出前講座
	会場：石川県社会福祉会館別館（金沢市）
	主催：いしかわ長寿大学同窓会事務局
9/16 (土)	第29回ツール・ド・のと400
~18(月・祝)	会場：能登半島一周（内灘→輪島→七尾・能登島→内灘）
	主催：ツール・ド・のと400実行委員会他
9/16 (土)	第44回太陽と緑に親しむ健民祭
~10/12	会場：西部緑地公園陸上競技場等（金沢市他）
(木)	主催：石川県健民運動推進本部
9/17 (日)	第4回ハトマーク杯争奪ゲートボール大会
	会場：七尾市田鶴浜室内ゲートボール場他
	主催：(公社)石川県宅地建物取引業協会、石川県ゲートボール協会
10/12(木)	健康わくわく出前講座
	会場：金沢市中央公民館（金沢市）
	主催：石川県歩こう会連絡協議会
10/12(木)	健康わくわく出前講座
	会場：白山市千代野体育館
	主催：スポーツクラブ「エル」
10/19(木)	第39回全国公民館研究集会・第54回東海北陸公民館大会
~20(金)	(石川大会)・第69回石川県公民館大会
	会場：金沢歌劇座大ホール、石川県文教会館他（金沢市）
	主催：全国公民館連合会、東海北陸公民館連合会、石川県公民館連合会
10/23(月)	健康わくわく出前講座
	会場：第三善隣館（金沢市）
	主催：兼六サポーター健康クラブ
10/24(火)	健康わくわく出前講座
	会場：新堅町小学校体育館（金沢市）
	主催：金沢市立新堅町小学校1年生
10/26(木)	健康わくわく出前講座
	会場：津幡町総合体育館
	主催：津幡町健康クラブ
10/24(火)	第14回加賀地区健康クラブ普及育成研修会
	会場：松任総合スポーツセンター（白山市）
	主催：石川県健民運動推進本部・石川県健康クラブ協議会
10/27(金)	健康わくわく出前講座
	会場：羽咋市老人福祉センター
	主催：羽咋市老人福祉センター

□ 参加しましょう！

第26回いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会

9/10 (日)	ファミリーバドミントン交流会 加賀体育館(加賀市)
9/24 (日)	楽しもう！カンフー&太極拳 鞍月SCスポーツコート（金沢市） 美川まるごとウォーキング 美川文化会館（白山市）
10/1 (日)	タグラグビー大会 石川県サッカー・ラグビー競技場（能美市） 七尾市第12回市民スポーツ・レクリエーション祭 七尾市城山陸上競技場
10/7(土)~9(祝月)	金沢市かなざわスポーツフェスティバル 金沢市総合体育館他
10/9 (祝月)	穴水町潮騒ウォークラリー大会 穴水町役場など 第2回トスペースボール大会 押水運動公園多目的広場（宝達志水町）
10/21 (土)	ミックスタブルステニス大会 西部緑地公園テニスコート（金沢市）
10/22 (日)	ポールウォーキング教室 志賀町文化ホール（志賀町）

薫風

犀川河川愛護会

会長 吉田隆一

ゴミを拾う人より、ゴミを捨てない人を作る

「犀川ふれ愛パーク」は、市民の皆さんに心身を癒していただく場所として、会の発足当時荒れ果てていた河川敷を会員の労力で整備して造成しました。私達が会の理念を確かめ合う場所でもあります。

それ以来、“次代の人に継ぐ、美しい犀川の流れに”を目標として同志の会員が犀川の不法投棄物の整理や捨てられたゴミ拾い、更に河川敷きトイレの清掃など殆ど毎日の様に実施してきました。がしかし、残念なことに河川敷におけるゴミの放置状況等は良い方向にあるとは思えないのが現実です。

私達は、“ゴミを拾う人より、ゴミを捨てない人を作る”ことを希求し活動してきました。本会は、毎年1回の総会を開催します。本年も7月に開催し、29年度活動計画に基づいて、皆さんと共に楽しく犀川河川愛護会の名に相応しい活動をしていくという意識合わせをしました。



作業終了後、喜ぶグループ

私達の活動は、毎日の健康もさることながら、市民の皆さんから本当に犀川が綺麗になりましたね、と言って下さることが最大の原動力になっています。皆さんの言葉を支えにし、感謝の気持ちを胸に、毎朝、犀川沿いの綺麗な空気を吸って健康維持増進の為に活動を継続していきたいと思っています。



捨てられているゴミの一部



一斉清掃で集めたゴミ
こんな山が6箇所ありました



草原の荒地を整地していた発足当初



現在の「犀川ふれ愛パーク」

『あいむ』だより



収集物（6・7月分）＜使用済み切手など＞

消防試験研究センター、危機対策課、県民交流課、障害保健福祉課、医療対策課、水産課、文化財課、保健体育課、計量検定所、匿名の方、の計10件

ご協力ありがとうございました！



ご提供いただきました使用済み切手、書き損じハガキにつきましては、さまざまな支援を必要としている人々に役立てていただいております。ぜひお寄せください。

配布中！

いしかわのNPO・ボランティア交流名簿 2017

～ボランティア はじめてみませんか？～

県内で活動するNPO・ボランティア団体などの最新の情報をまとめた、

『いしかわのNPO・ボランティア交流名簿 2017』を発行しました。

県民のみなさんのNPO・ボランティア活動への参加のきっかけづくりや、

NPO・ボランティア団体の連携・交流の促進に、ぜひご活用ください！



入手方法はこちら ↓

<http://www.ishikawa-npo.jp/volunteer/12oshirase.htm>



メールマガジン『あいむ通信』を読んでみませんか？

購読者募集
しています！

あいむでは、定期的にメールマガジン『あいむ通信』を配信しています。内容は、イベントやボランティアの募集情報、助成金、顕彰の情報など、皆さんの活動に役立つ情報です！配信を希望される方は、団体名または氏名、『あいむ通信』配信希望の旨を記載のうえ、

magazine@ishikawa-npo.jp までメールを送信ください！



これまでに配信したメールマガジンも見ることができます！

<http://www.ishikawa-npo.jp/magazine/index.html>



◆◆ 石川県NPO活動支援センター（あいむ） ◆◆

〒920-0961 金沢市香林坊2丁目4番30号 香林坊ラモーダ7階

TEL:076-223-9558 FAX:076-223-9559

<http://www.ishikawa-npo.jp>

会議・打合せ等に「あいむ」をご利用ください！（会議室使用料無料）

・お問合せ、ご予約はお電話等にてお気軽にどうぞ。

《夜10時まで開館（土日は午後5時まで）、月曜日は休館》

・香林坊地下駐車場をご利用の場合は駐車料金の一部を助成しています。



毎月7日は「健康の日」です。
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～



毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～



発行：石川県健民運動推進本部

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 TEL 076-225-1366
石川県県民交流課内健民運動推進本部 FAX 076-225-1363

インターネット



QRコード

E-mail kenmin-i@pref.ishikawa.lg.jp
 [kenmin_undou](https://twitter.com/kenmin_undou)